

■ 潮来市の認知度に関する調査

1 調査概要

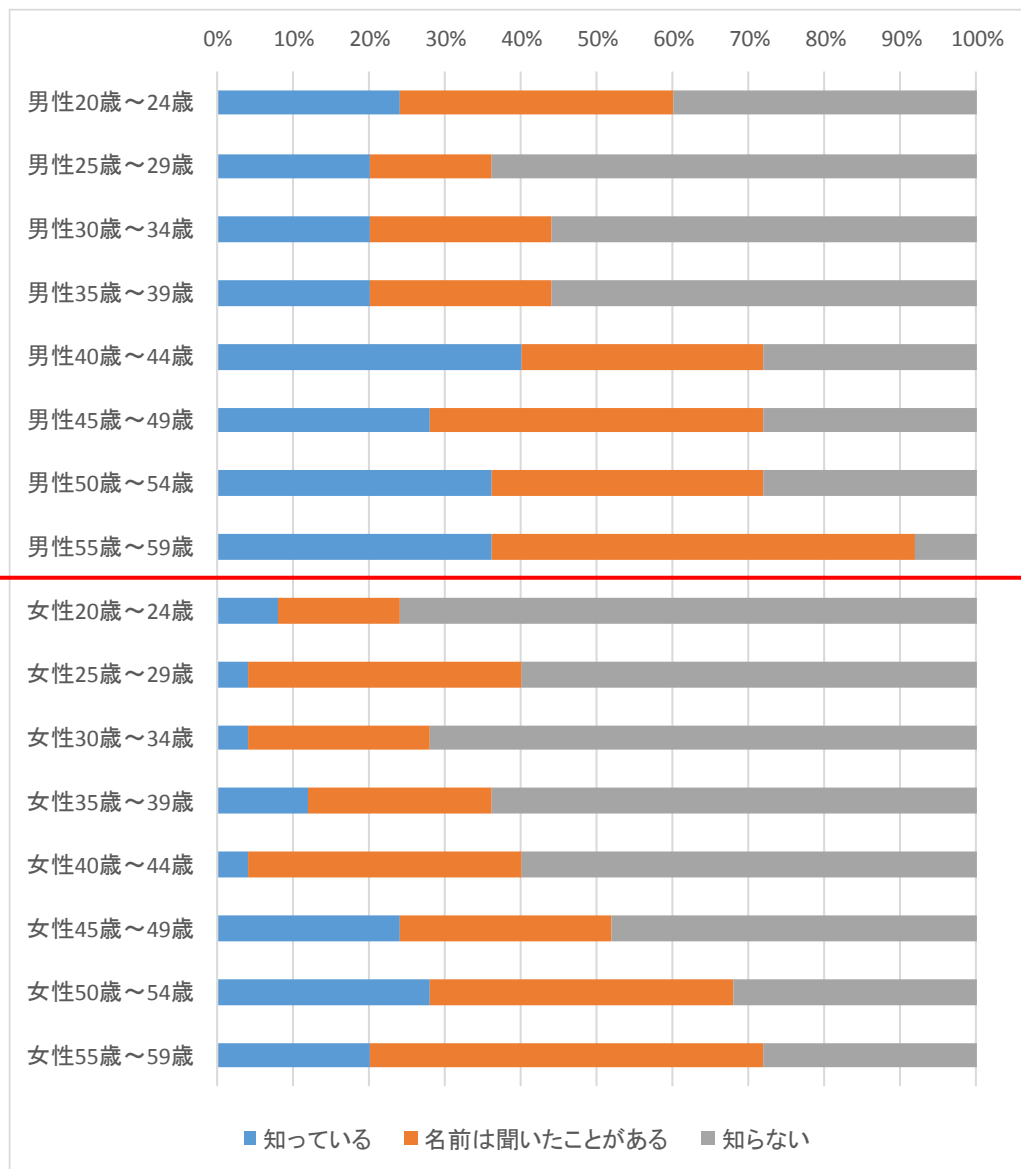
□ 調査対象：都内在住の 20～59 歳までの男女 400 名

□ 調査方法：インターネット調査

2 調査結果

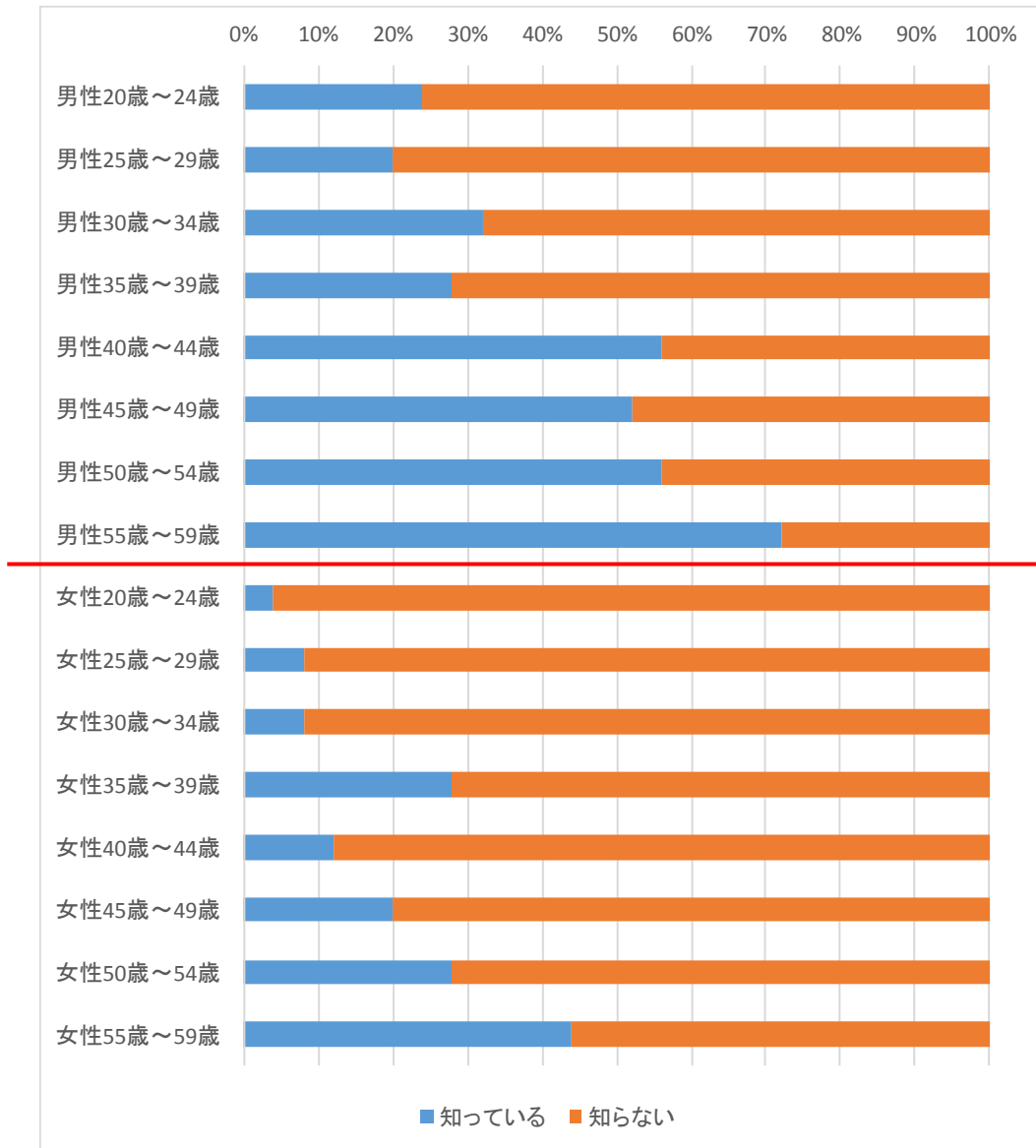
質問 1 潮来（いたこ）市を知っていますか。（1つ選択）

○年齢層が若くなるにしたがって「知っている」割合が低下。特に女性では「知っている」、「名前は聞いたことがある」が半数以下。



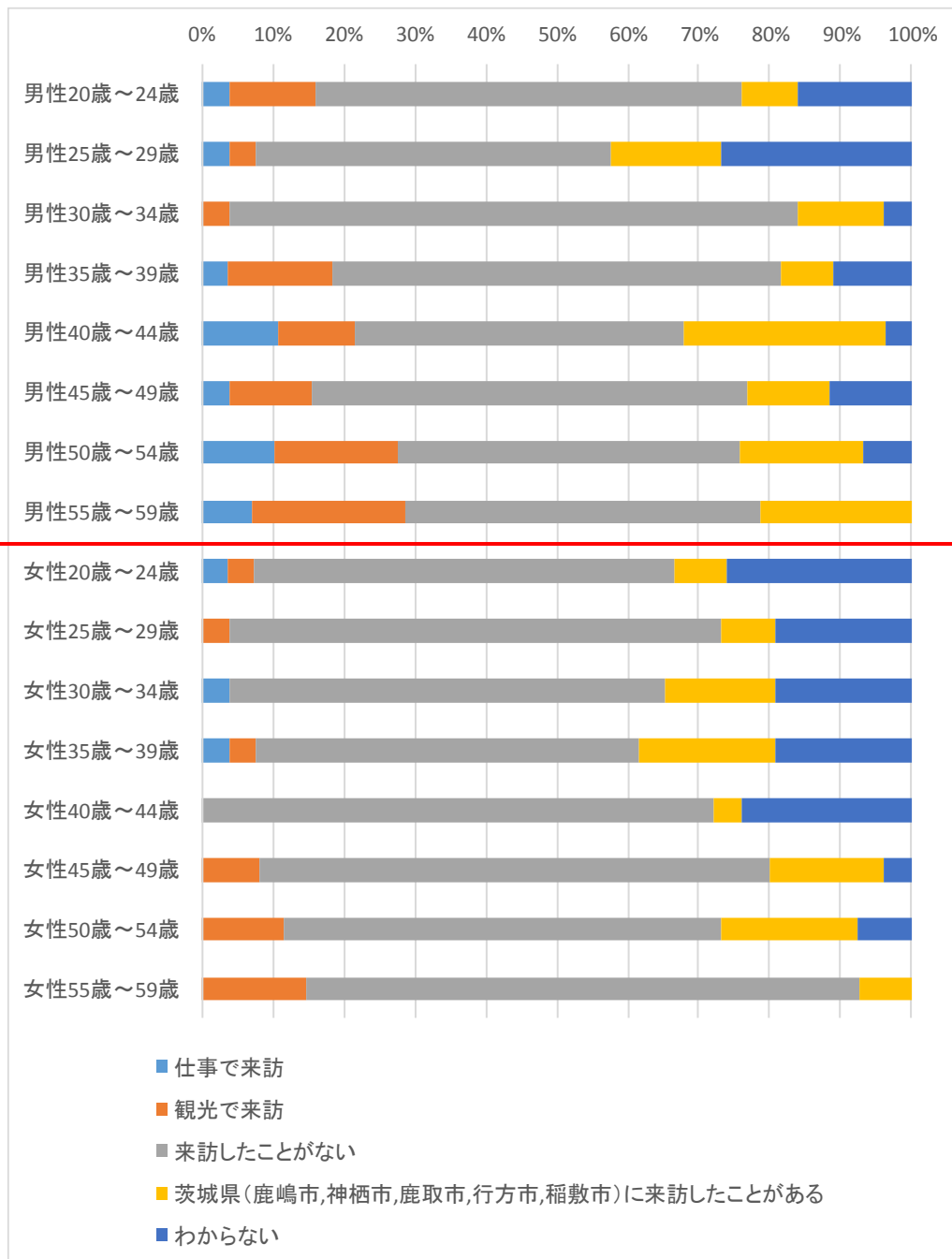
質問2 潮来（いたこ）市が茨城県南東部にあることを知っていますか。（1つ選択）

○質問1と同様に、年齢層が若くなるにしたがって「知っている」割合が低下し、女性のほうが「知っている」割合が低い。



質問3 潮来（いたこ）市に来たことはありますか。（複数選択可）

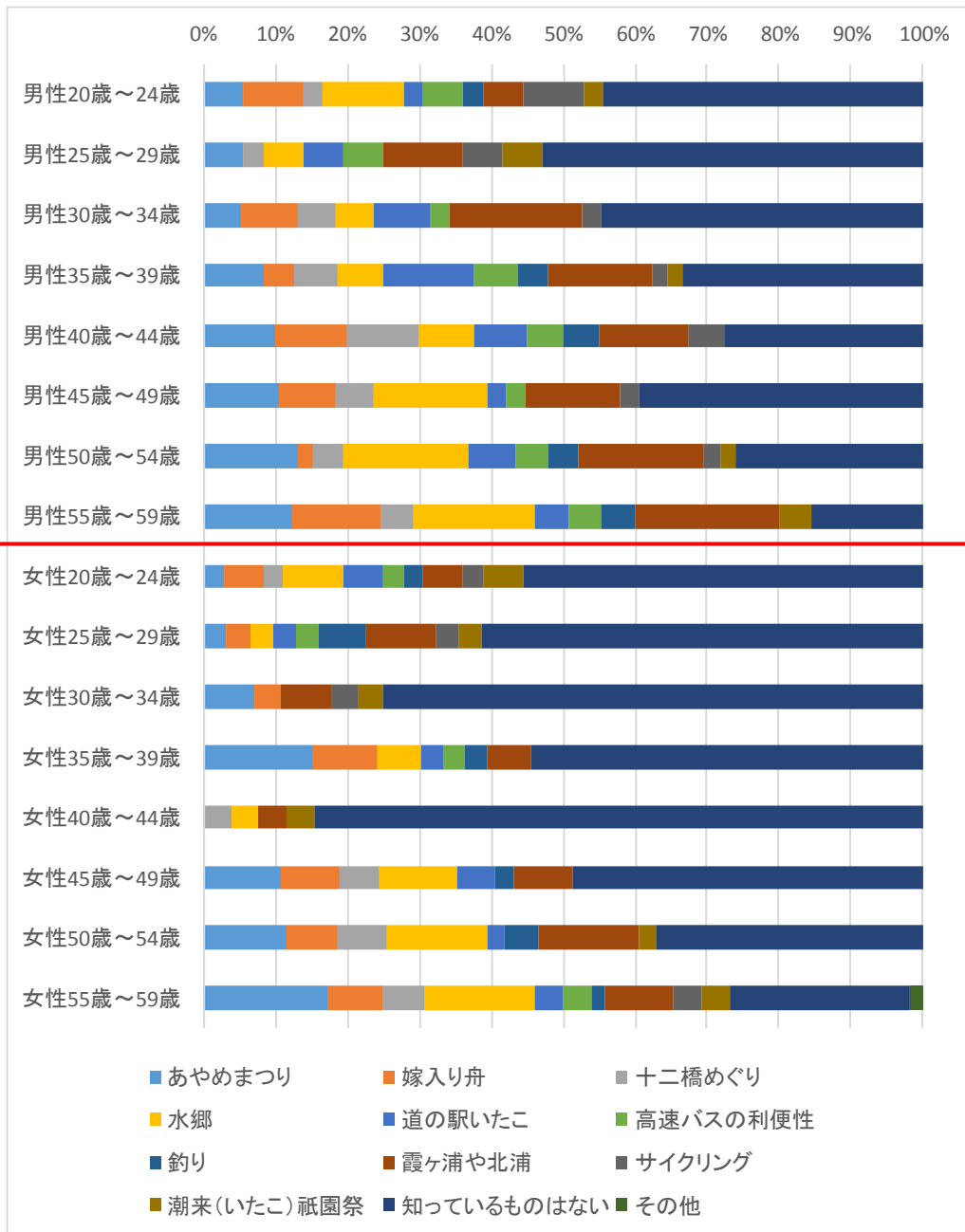
○来訪動機は、仕事より観光の割合が高いが、年齢層が高い層のほうが「観光で来訪」が増加。潮来市周辺への来訪経験は、全年齢層において一定の割合がある。



質問4 潮来(いたこ)市の特徴や地域資源について、知っているものを教えてください。(複数選択可)

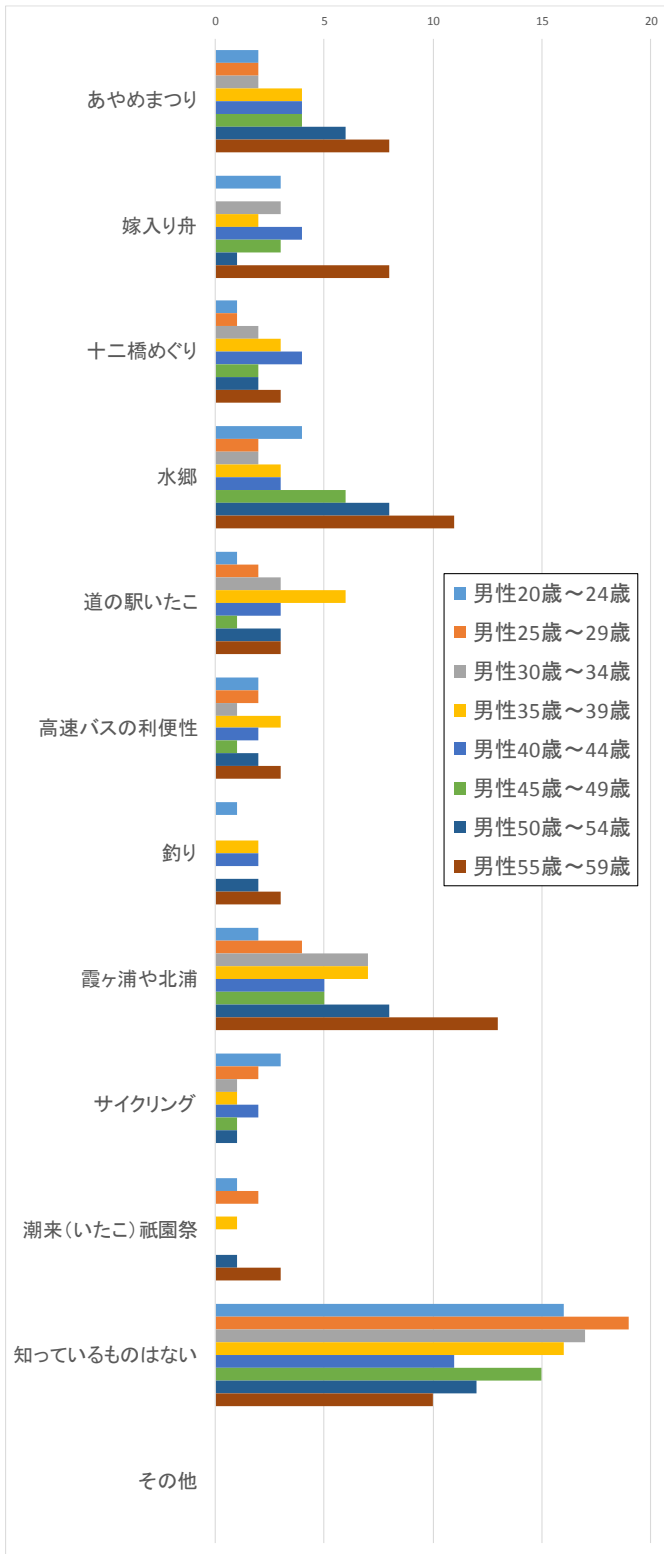
「あやめまつり」、「嫁入り舟」、「水郷」、「霞ヶ浦や北浦」が多い。「あやめまつり」、「嫁入り舟」については、年齢層が高いほど知っている割合が高い一方で、女性の35～39歳でも高くなっている。

【男女年齢別】

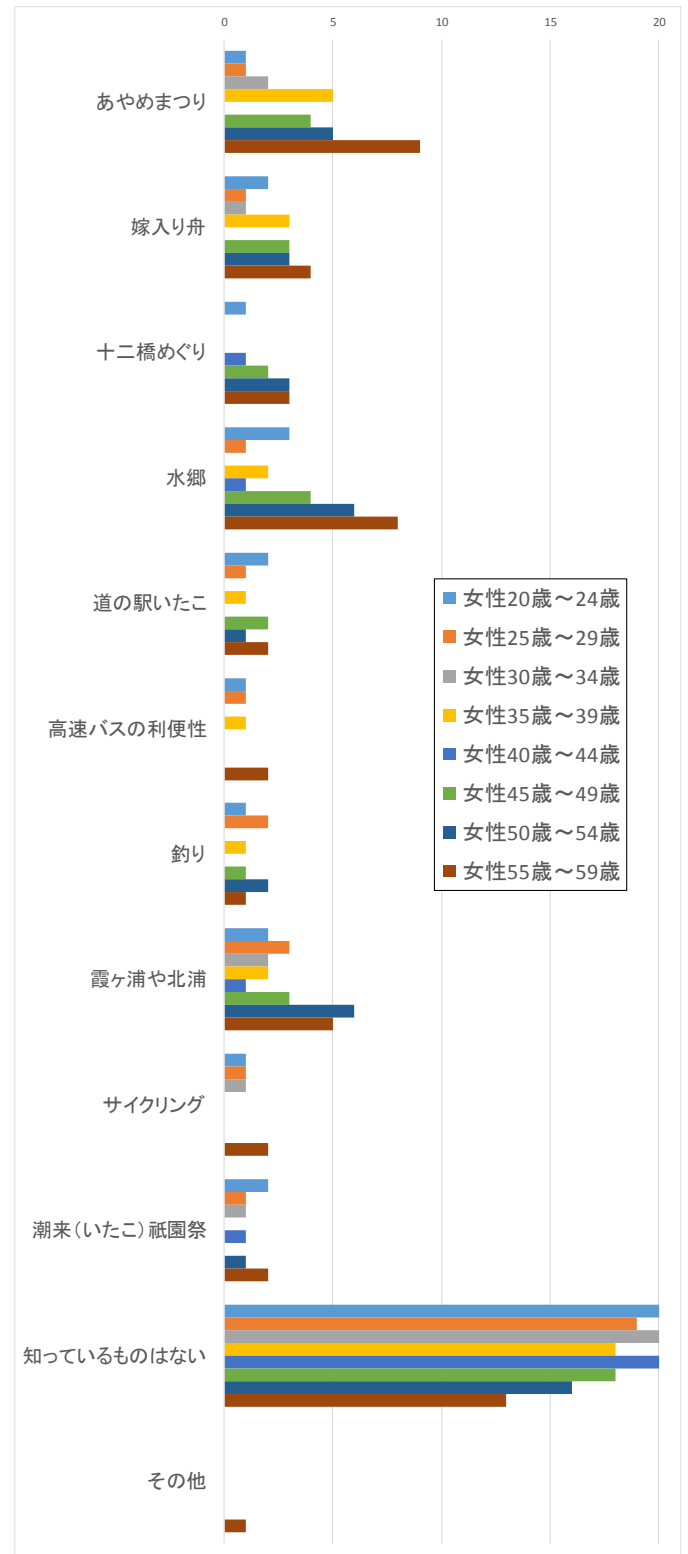


【地域資源別】

■男性



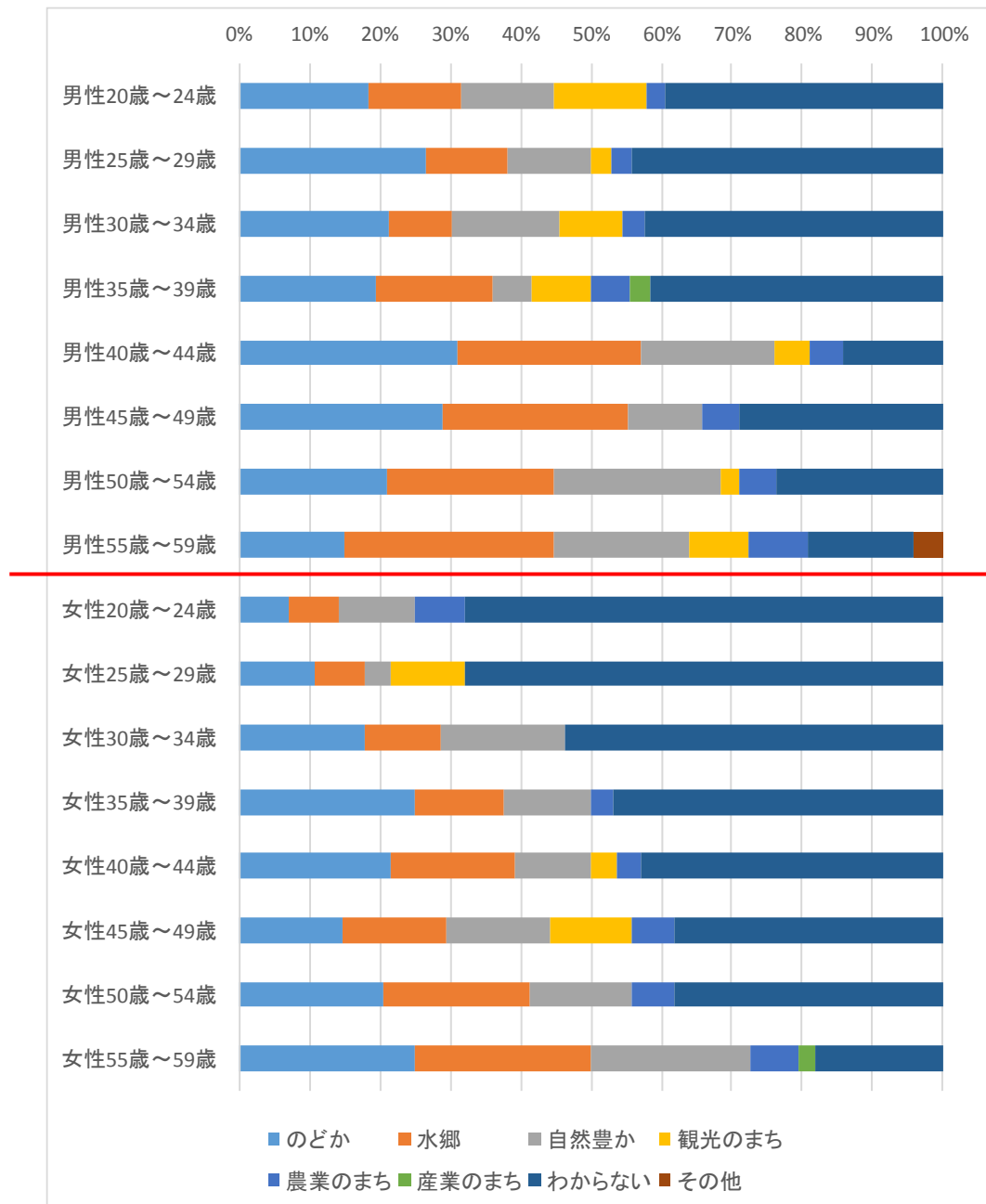
■女性



質問5 潮来（いたこ）市のイメージや、潮来（いたこ）市がある茨城県南東部に対してのイメージを教えてください。（3つまで選択可）

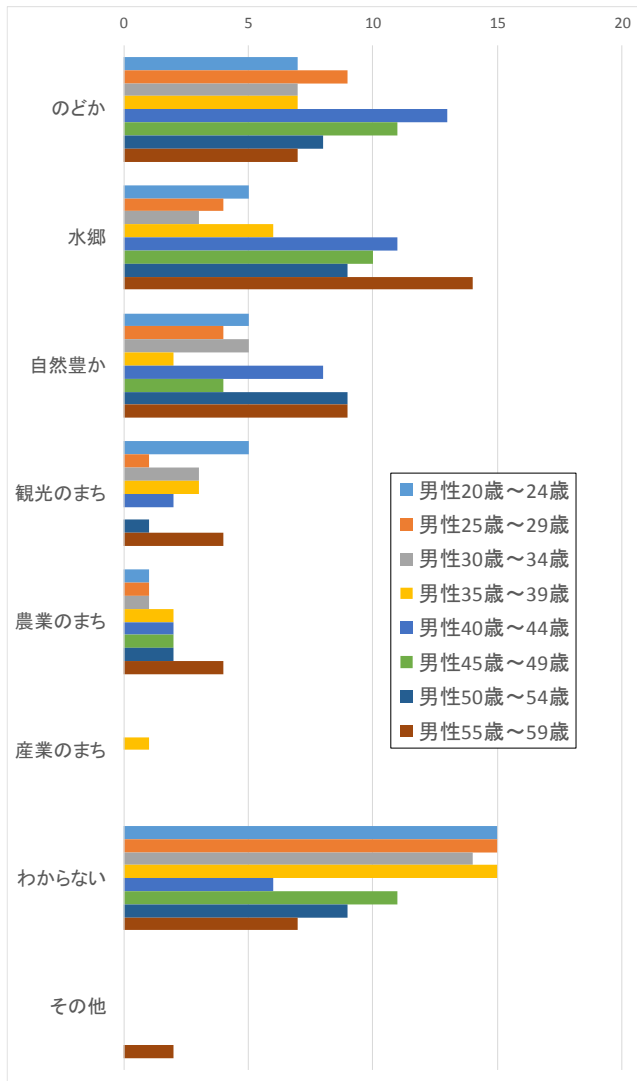
○「のどか」、「水郷」というイメージが多い。「わからない」という回答は、年齢層では若い年代、性別では男性よりも女性で多くなっている。

【男女年齢別】

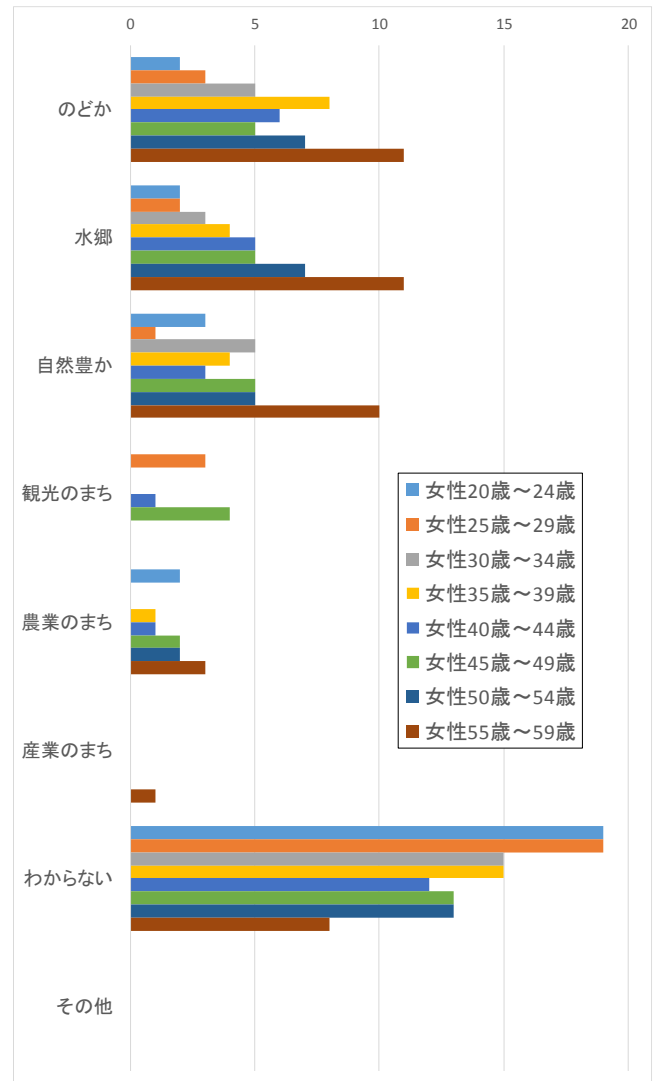


【イメージ別】

■男性



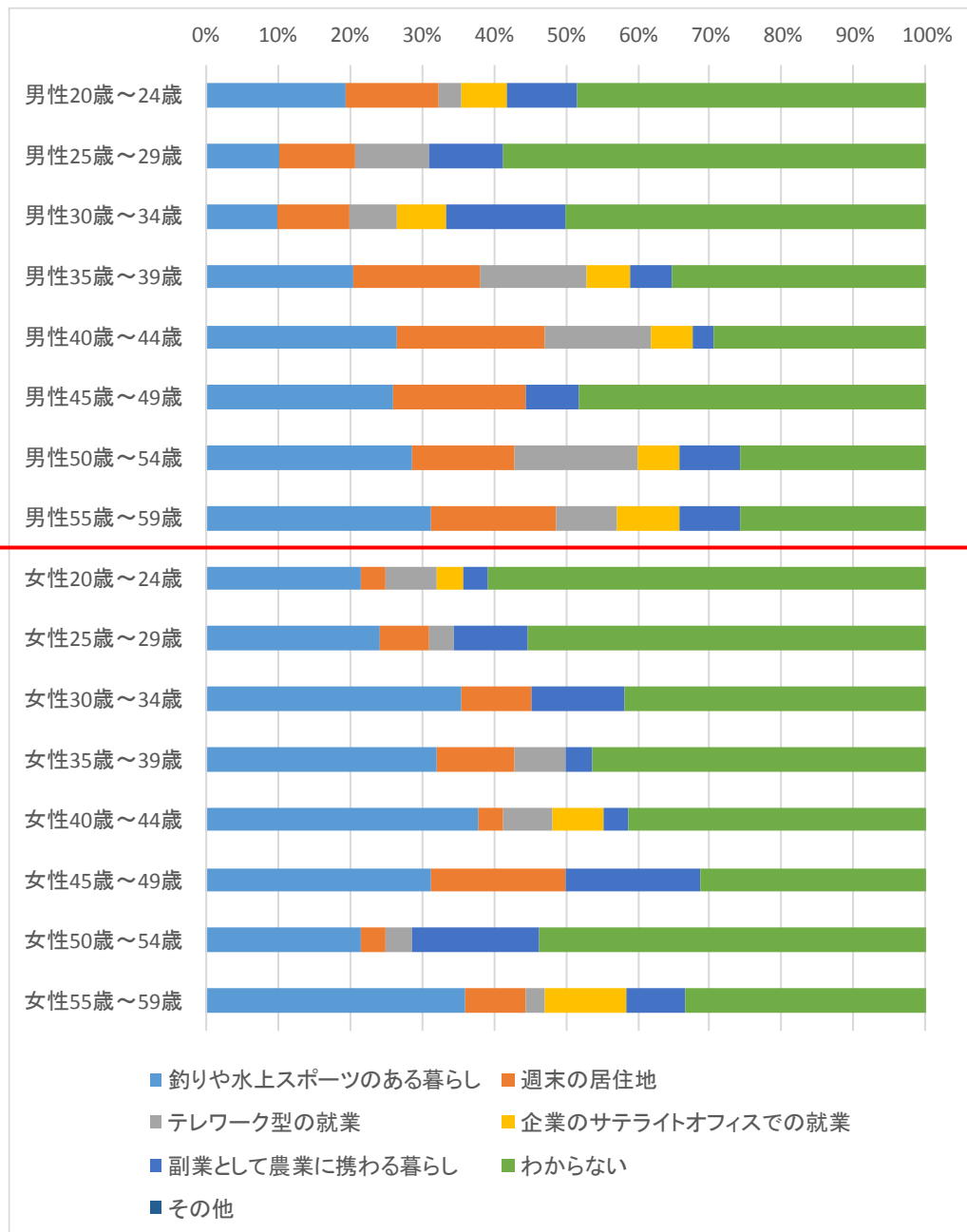
■女性



質問6 水郷という環境でどんなライフスタイルが実現できると思いますか。(3つまで選択可)

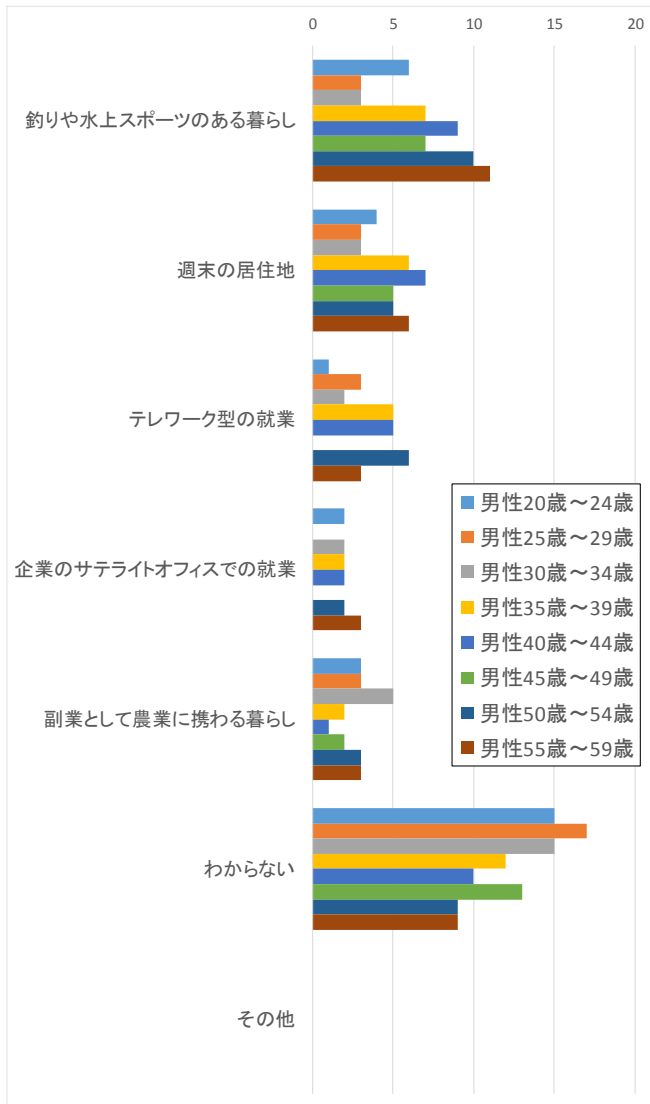
- 「釣りや水上スポーツのある暮らし」が多いが、男性では「週末の居住地」、「テレワーク型の就業」という回答も多い。「わからない」という回答は、年齢層では若い年代、性別では男性よりも女性で多くなっている。

【男女年齢別】

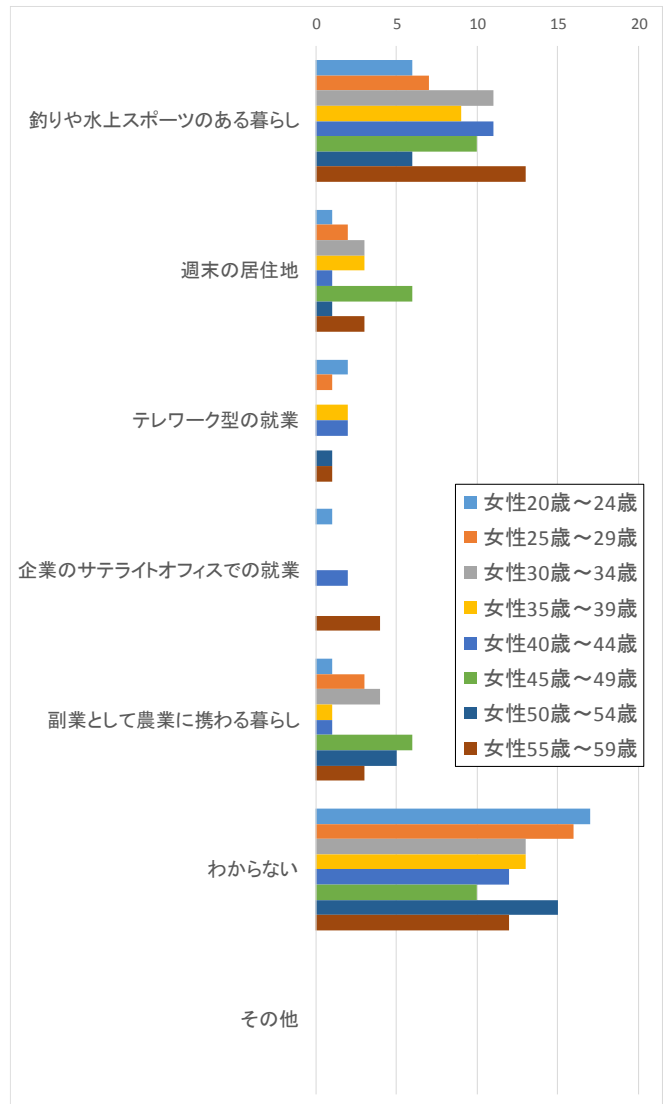


【ライフスタイル別】

■ 男性

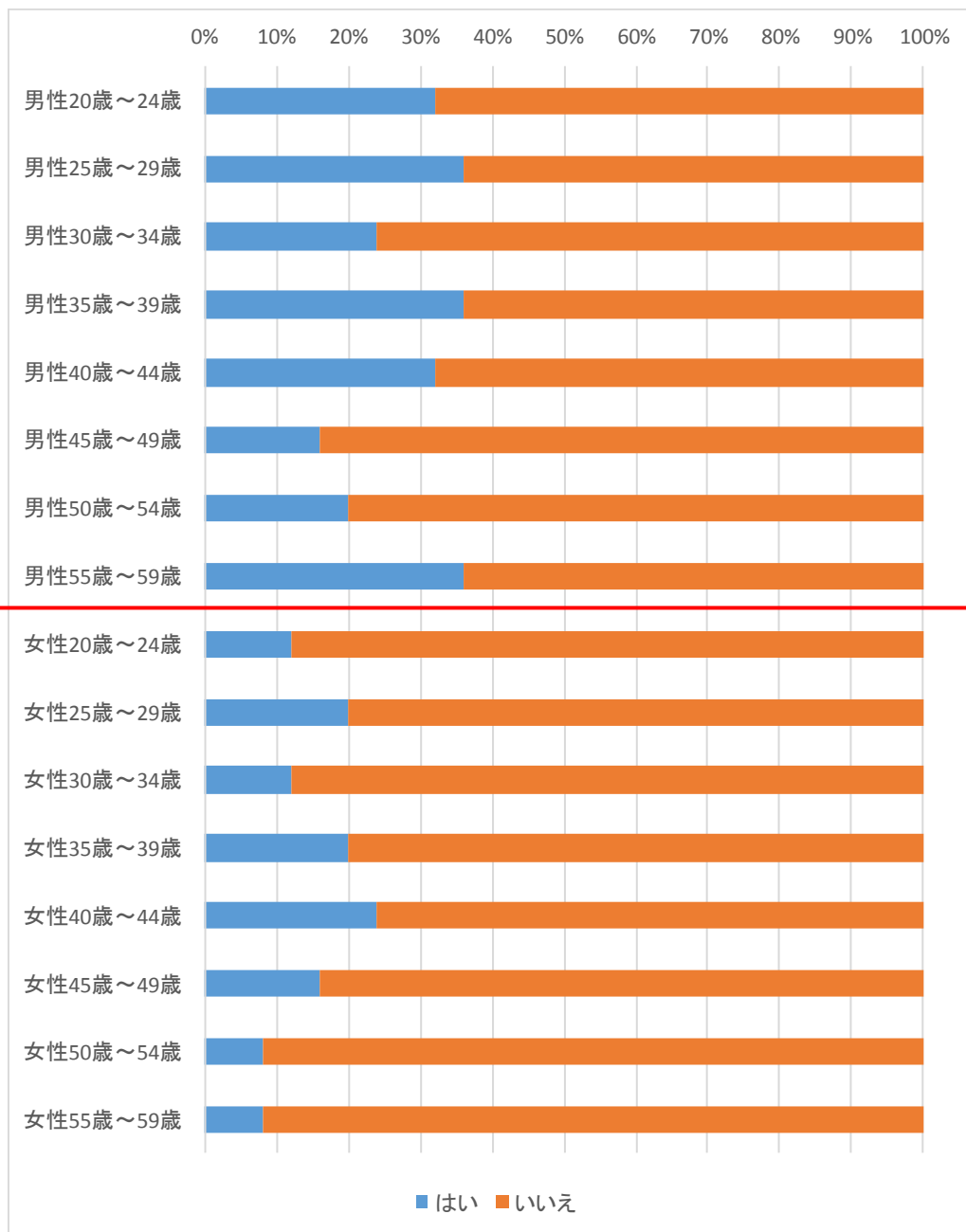


■ 女性



質問7 地方へ移住したいと思いますか。(1つ選択)

○地方への移住に対する意向は、年齢による顕著な差はみられないが、女性より男性のほうが多い。



質問8 仕事についてどのような条件であれば移住しますか。(1つ選択)

○移住する際の仕事についての条件については、男性では「テレワークなどで現在の仕事が続けられるのであれば」、「移住先に働く仕事があれば」が多い。「定年退職後」は、男性を中心にみられる。

